



Since 1904

EISHIN SENIOR HIGH SCHOOL 2026



EISHIN

盈進高等学校
2026

私の
お気に入りの
一冊



創立121年の建学の精神

実学の体得

【社会に貢献する人となる】

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し、
日々新しい“私学盈進”を創造する

自分の責任を果たし、他者を思いやる感性と困難に打ち克つ精神力を培う、真の学力をつけるために

盈進共育の基調 ／ 平和・ひと・環境を大切にする学び舎

仲間と共に

2025年度4年生集合

校訓六ヶ条

【第一条】

身体を健全にし、志気を遠大にして常に進取を図るべし。

【第二条】

誠実勤勉、細大成功を期すべし。

【第三条】

士魂商才を養い、天職を全うすべし。

【第四条】

質素儉約を守り、軽佻浮華の行いを避くべし。

【第五条】

親愛恭敬、共同生活の実行を期すべし。

【第六条】

機敏快活の性と忍耐綿密の心を養うべし。

校訓六ヶ条（現代語版）

【第一条】

健康な体と将来に大きな目標をもち、常に新しい知識を求めなさい。

【第二条】

何事も誠実に一生懸命に取り組み、決意して目標達成に向かいなさい。

【第三条】

おおらかな気持ちで自分の利益のみを追求することなく、自分の選んだ仕事、与えられた仕事をやり遂げなさい。

【第四条】

生活はつましく物を大切にし、軽率で浅はかな行動は避けなさい。

【第五条】

何人をも大切にし、お互いの人格を尊重し、尊敬しあい、
 進学生としての成長を目指しなさい。

【第六条】

何事も手際よく快活に取り組み、目標に向かっては着実に
 一步一步確実な前進を心がけなさい。

盈進は、君たちと共に ありつづけます

私学盈進は、君たちが「盈進をめざし努力して良かった」と実感し、かけがえのない3年間になるよう、全力を尽くすことを約束します。そして、それぞれの目標に向かって努力する君たち一人ひとりのいまが、これからの人生における困難や試練を乗り越えるための大きな第一歩となるよう願っています。

私は理事長として常に、君たちの幸せを願って、一日10時間以上を過ごす盈進での日々が、君たちにとって最高の場所となるよう、生徒・保護者・教職員と共に、微力ながら努めてまいります。

盈進は1904(明治37)年の創立以来、明治、大正、昭和の激動と混乱の時代を生きてきました。そして、盈進に集った諸先輩たちは、いつの日か実業界で活躍し、地域社会に貢献することを思い描いて盈進でその青春を生きました。

かつて福山地域にあった私立学校は、統廃合や公立移管されました。その歴史の中で、わが盈進のみがいま、存在し続けています。そして、盈進で結ばれた仲間たちの強い絆と誇りは脈々と紡がれ、約3万人の卒業生を輩出して、盈進は今年度、創立121年を迎えます。

盈進は、基礎学力の充実は言うに及ばず、クラブ活動を君たちが一人の人間として成長する中高生時代のきわめて大切な営みであると考えています。現在、文化部・運動部あわせて35のクラブが、最上級生(とりわけキャプテンや部長など)を中心に、生徒の自主性と主体性を最大限に尊重し、楽しく元気に活動しています。これまでの体験入部などで出会った先輩たちは、君たちの入部を心待ちにしていることでしょう。

盈進学園は現在、同窓生(卒業生)を中心に運営されています。私も同窓生です。それだけに、やがて盈進に入学する君たちは、単に一人の中学生、一人の高校生ということではなく、私たち私学盈進にとって、すべての生徒がかけがえのない後輩であり、盈進が発展するための大切な「継承者」とであると、私たちはいつも思うのです。

盈進は、君たちの努力が実ることを心から願っています。2026年4月、咲き誇る「盈進さくら」の道に、君たちのあふれんばかりの笑顔を届けてください。盈進は、これまで歩んだ121年の歴史、伝統、誇りのすべてを込め、君たちを心から歓迎します。



学校法人盈進学園 理事長
松岡 宏道



あなたたち「未来からの留学生」を 待っています

■生徒はかけがえない存在

「生徒は、仲間と共に、生徒自らの力によって日々前進し、新しい時代を創造する」「すべての生徒はかけがえない能力をもっている」

私たち盈進の教職員はそう信じています。だから、私たちの使命は、すべての生徒が自分の能力を存分に伸ばし、それを発揮できる生活と学習の環境を整えることなのです。

学校の主人公は生徒です。私たちは常に、生徒の目標をより高い次元に導き、常に生徒と共にあり、チャンスとアイデアを共有し、自ら立てた高い目標に向かう生徒を全力で後押しします。

■盈進共育

～建学の精神「社会に貢献する人材の育成」～の現代版

「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」(盈進共育)。これは、激変の時代を他者や自然と「共に生きる」ための指針です。それは、いかなる時代にあっても決して色あせることがない伝統校私学盈進の建学の精神「実学の体得」～社会に貢献する人材の育成～の現代版です。

■新校舎に読書とICTの環境整備

～「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」ために～

2019年度、新校舎ができました。そこに、読書とICTの環境を整えました。読書は「どう生きるか」という哲学を学ぶために、ICTはグローバル時代を生きるアイテムとして必須のものだからです。「盈進共育」にとって、読書科と図書館、そしてICTは、仲間と共に、自分で考え、自分で行動し、社会に貢献するために重要な学習環境だと、私たちは考えているのです。

■激変の時代を「どう生きるか」

悲しき病、止まぬ紛争や戦争、格差社会、AIの時代等々、現代に生きる私たちは、予測できず、答えのない諸問題に直面しています。いまこそ、私たちひとりひとりが、ひとりの人間として、「どう生きるか」を問われているのです。

■クラブ活動

～たくましい知性としなやかな感性を育む～

いま、困難な課題に果敢に挑む「たくましい知性」と、多様性を受容する「しなやかな感性」を兼ね備えた人材の育成が求められています。そのために、盈進は、想像力や共感力、忍耐力や継続力を身につけるクラブ活動も大切な「盈進共育」と位置づけており、とても活発です。

■本気で打ち込み、自分の翼で、未来に帰ってほしい

盈進には、学習、スポーツ、芸術、文化、ボランティア…盈進なら、どんな生徒も、どこかの分野で、本気で打ち込める環境と、それを互いに認め合う風土があります。

生徒はみんな、「未来からの留学生」です。「盈進共育」で、知性とやさしさにあふれ、たくましく育ち、自分の翼で、未来に帰ってほしいと願っています。盈進は、あなたたち「未来からの留学生」を待っています。



盈進中学高等学校 校長
延 和聰 (のぶ かずとし)



21世紀 グローバル時
生徒は生徒自ら日々、新し

《盈進共育》

仲間とともに自分で考え、
自分で行動する



代へのあらたなる挑戦 い“私学盈進”を創造する

希望あふれ、仲間とともに夢をかなえる

創立121年の歴史と伝統を誇る私学盈進学園は、建学の精神「実学の体得」(いかなる時代であっても社会に貢献する人を育成する)をさらに発展させるため、そして地域との共生・協働、グローバル社会と世界を生き抜くために、高校校舎を一新し、新しい「学び舎」(学びの空間)を創りました。

生徒も保護者も教職員も、卒業生も地域の方々も・・・盈進に集うみんなの「夢と希望」を語りあえる「学び舎」。未来に向かって、仲間と共に。

未来からの留学生の“あなた”を、新しい「学び舎」で多くの仲間たちが待っています。

激変する地域と国際社会に貢献する

グローバル時代を生きる 人材の育成

《新しい大学入試のイメージ》

2019年度まで

大学入試 センター試験

すべてマーク
シート式問題

一般入試

推薦入試

AO入試

2020年度からの大学入試改革

大学入学共通テスト

英語の4技能※を含む
民間検定試験を活用(英検など)

※4技能「読む・書く・聞く・話す」

一般選抜

中学・高校の活動実績も重視

学校推薦型選抜

学力評価の導入を検討

総合型選抜

学力評価の導入を検討

大学個別選抜

- 小論文
- 面接
- プレゼンテーション能力
- 記述式学力試験

調査書

- 学業成績
「英検」などの評価も記載
- 主体的活動の記録
 - ・クラブ活動
 - ・課外活動
 - ・探究活動など

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し
日々新しい“私学盈進”を創造する

21世紀のグローバル社会で飛躍するために

特別進学コース

難関国公立大学、国公立大学及び
難関私立大学を目指すコースです

夢をつかむための
より高いステージへ

進学コース

国公立大学及び私立大学を目指すコースです

多様な進路を
自ら切り拓く

合 否 判 定

大学が求める学生像

- コミュニケーション能力
仲間を大切にする力
- 社会貢献活動
行動力・実践力
- 論理的思考力
読書・探究
- 高い英語力(語学力)
英検・TOEFL・TOEICなど
- 問題解決能力
- プレゼンテーション能力

盈進共育

- 平和・ひと・環境を
大切にする学び
- キャリア教育
系統的進路支援
- 国際理解／
多文化コミュニケーション
- 英検の取り組み
- 行事(大運動会・感謝祭など)
- クラブ活動
- OB・OG+121年の伝統

輝く先輩

～みんな、学習にもクラブ活動にも打ち込んだ～



藤田 彩実さん

大阪大学 医学部(保健学科看護専攻)
[バイオニアコース/盈進中学校出身]
書道部 部長

あきらめずにやり続ける

高1のとき、人の人生に寄り添う保健師になると決めた。その夢を叶えるため、勉強に励んだ。毎日家でラジオ英会話を聞き、スクールバスでも単語を覚えた。夏休みも冬休みも学校に来て、クラブの後、仲間と勉強した。6年間、勉強もクラブもひとつもあきらめなかった。大学では在宅医療について研究し、将来は地域に貢献できる保健師になりたい。

池田 和音さん

早稲田大学 社会科学部
[バイオニアコース/盈進中学校出身]
ヒューマンライツ部/英検準1級取得【高2】
「外務省ユース非核特使」としてウィーン国連へ派遣

多くの仲間と出会う

ヒューマンライツ部で活動し、国連派遣をはじめとする国際的なプログラムへ参加した。自分の言葉でどんな人とも話せるように、英語の勉強に力を入れ、2年次に英検準1級に合格した。大学では平和学を中心に学びを深める。多くの仲間と出会い、多様性を尊重する姿勢を身につけ、よりよい社会の構築に貢献したい。



西松 憲吾さん

島根大学 材料エネルギー学部
[チャレンジャーコース/盈進中学校出身]
ソフトテニス部 キャプテン

憧れをかたちにする

「ものづくり」の仕事に憧れ、探究も「ものづくり」にこだわり、環境にやさしい素材をテーマに選んだ。感謝祭では仲間とピサの斜塔やコロッセオの模型を作った。大学では新素材の創造について研究し、将来は人にやさしい街づくりを目指す。ソフトテニス部のキャプテンで培った共感力と協調性を忘れず、多くの人と連携し、未来を作る人になる。

開地 歩心さん

延世大学《韓国ソウル/「韓国の慶應義塾大学」と称される最難関私大》
[チャレンジャーコース/盈進中学校出身]
多文化部

多言語で世界に飛び立つ

多文化の環境で学びたいと思い、韓国の最難関大学である延世大学を目指した。アプリを使って受験科目の英語と韓国語を勉強した。入試の本番直前、友人からの手紙を読んで、面接に挑んだ。結果は合格。今は国際色豊かなキャンパスで学んでいる。でも、間違いなく私の原点は盈進だ。支え続けてくれた先生と友人のおかげで今、私はここにいる。



盈進共育～自分で考え、自分で行動する～を実践し、
仲間と切磋琢磨して、希望の進路を実現し、社会で挑戦し続ける先輩たち

濱本 誠生さん

香川大学 創造工学部(機械システム学科)
[特進コース／福山市立松永中学校出身]
バスケットボール部 部長

諦めず最後までやり切る

探究の授業でTOYOTAの開発者の方に手紙を書いたことをきっかけに、担当者の方が盈進に来校してくださった。僕の心に火がついた。エンジニアになると決め、クラブの後、学校に残って20時まで勉強した。高2の3月、右膝を怪我した。それでも諦めず、仲間と共に最後の試合を迎えることができた。最高の仲間と最高の3年間を送ることができた。



助成 胡汰郎さん

岡山大学 工学部(化学生命系学科)
[特進コース／府中市立府中第一中学校出身]
硬式野球部

進化し続ける

伝統ある盈進野球部で野球をやると決め入学した。忙しい中でも自分に喝を入れ、やるべきことに向き合った。最後の大会ではレギュラーになり、支えてくれた人の前でヒットを打つことができた。「自分はこれまでこれだけやってきた」という思いが自信になり、受験にも打ち勝った。自分の中に強い芯を持つことがやり続けられた理由だと思う。

柏田 光々美さん

県立広島大学 地域創生学部
[特進コース／福山市立神辺西中学校出身]
バレーボール部

地域活性化の探究

地域活性化を目指し、探究活動に力を入れた。地元福山に人が集まる未来を目指し、「地域に光を!」というテーマで研究した。クラブで培ったコミュニケーション能力を活かし、多くの人に話を聞きに行った。この街がもっと好きになり、大学でも地域活性化について学ぶことを決めた。勉強はもちろんのこと、社会と繋がり、視野を広げた3年間だった。



真安 結菜さん

立命館大学 文学部(人文科学科)
[進学コース／福山市立誠之中学校出身]
家庭科部・生徒会生活環境委員長

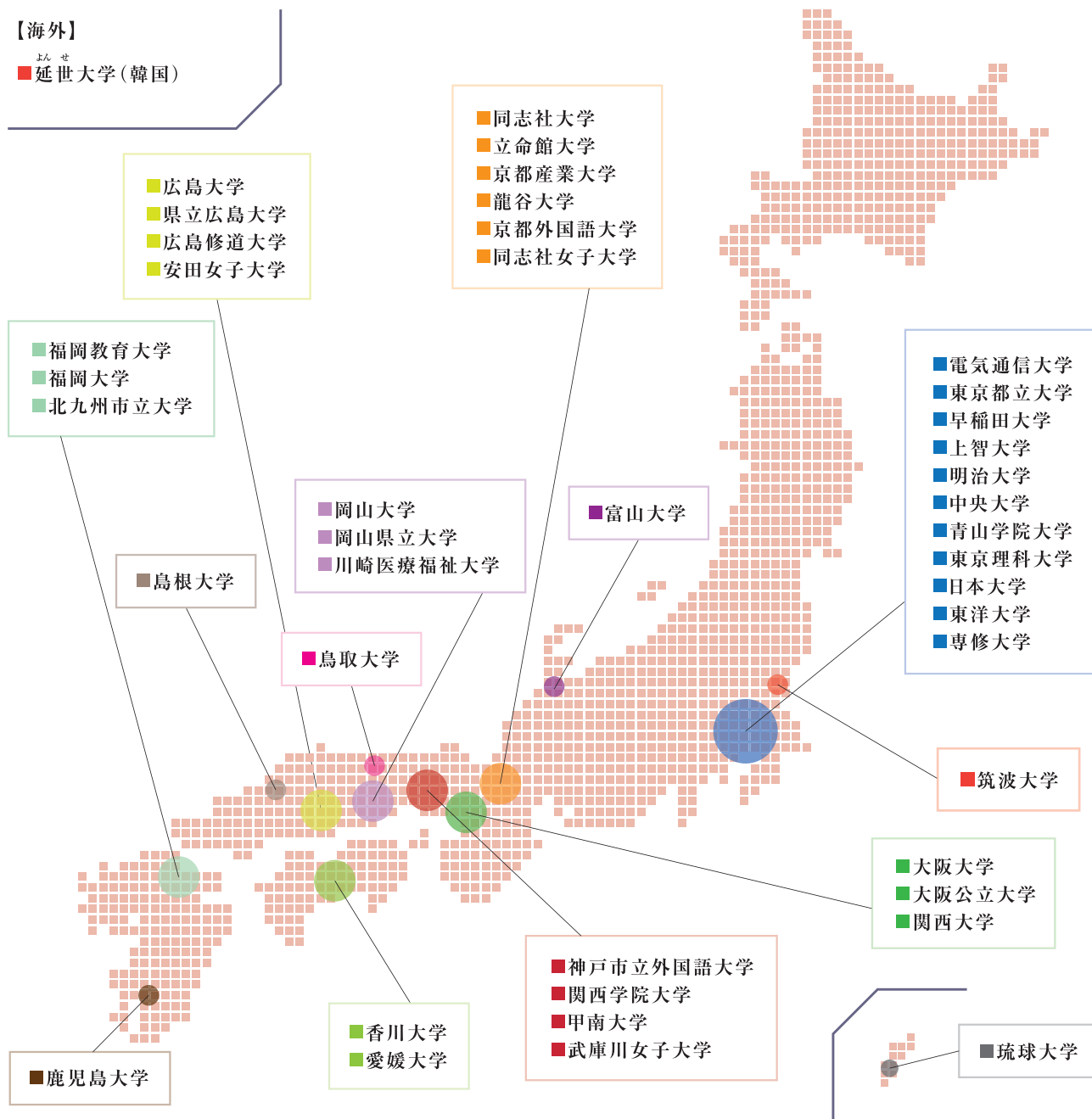
後悔しないよう学び続ける

大好きな英語をもっと話せるようになりたいという思いで入学。「後悔するならやって後悔する方がいい」と思い、ひたすら努力した。その結果、高2で英検2級を取得することができた。クラブや生徒会活動にも力を入れ、たくさんの仲間ができた。この3年間に後悔はひとつもない。大学ではもっと英語を学び、たくさんの人とつながりたい。

進路先マップ

～全国で活躍する先輩たち～

※おもな進学先のみ抜粋



2024年度 合格者数 [2025年3月] ※のべ人数

《国公立大学》…… **55人**

大阪大学、筑波大学、岡山大学、広島大学、電気通信大学、東京都立大学など

《関関同立》…… **41人**

《産近甲龍+京都外大》…… **71人**

《関東私大》

早稲田大学、上智大学、青山学院大学、東京理科大学など

《海外》

延世大学(韓国) ※韓国の最難関大学

進路実績

《2023年度・2024年度(2年分)》



国公立大学

《国立大学》	2023	2024
北海道	1	
室蘭工業		1
北見工業	1	
筑波		1 1
電気通信		1
富山	1	1
静岡	3 1	
大阪	1	1
島根	4	6
鳥取	1	4
広島(うち医学部医学科)	1(1) 1	1
岡山	3	2
山口	2	
愛媛	5	3
香川	1	2
高知	2	
徳島	1	
九州	2	
福岡教育		1
鹿児島	1	1
長崎(薬学部)	1	
琉球	1	1
防衛大学校	1	

《公立大学》

釧路公立		4
東京都立		1
神奈川県立保健福祉		1
高崎経済		2
埼玉県立	1	
兵庫県立	1	
大阪公立		1
神戸市外国語		1
公立鳥取環境	1	
島根県立		2
岡山県立		1
福山市立		1
尾道市立	6	3
県立広島	6	5
広島市立	1	1
山陽小野田市立山口東京理科		1
周南公立	1	1
高知工科	1	
福岡県立	1	1
北九州市立	1	2
名桜		1
合 計	52 2	55 1

《文部科学省所管外の大学校、短期大学校》

中国職業能力開発大学校	1	
広島県立福山高等技術専門校	1	
福山職業能力開発短期大学校	1	1
合 計	3	1

私立大学

《関東難関》	2023	2024
慶應義塾	1	
早稲田		2
明治		2
上智		1
東京理科	1	1
中央		1
青山学院	1	3
合 計	3	10

《日東駒専》

日本	1	1
東洋	1	5
専修	1	4
合 計	3	10

《関関同立》

関西	9	8
関西学院	9	15
同志社	7	3
立命館	15	15
合 計	40	41

《産近甲龍外》

京都産業	13 2	21
近畿	15	15
甲南	5	3
龍谷	19 2	25 2
京都外国語(提携校)	4	7
合 計	56 4	71 2

《その他私立大学》

川崎医療福祉	19	12
広島修道	16	11
安田女子(うち薬学部)	17(3)	8
合 計	52	31

《その他私立大学》

富士	1	3
桜美林	1	
杏林	2	1
國學院		3
順天堂		1
昭和医科		2
拓殖	1	2
多摩美術	2	1
武蔵野美術	1	1
帝京	2	
東京農業	1	
神田外語	1	
東海	5	
日本女子		1
北里		1
名古屋外国語大学		1
中京		2
愛知学院	2	
同志社女子	3	1
佛教	1	1
奈良	2	

	2023	2024
追手門学院	6	1
大阪芸術	2	
大阪工業	3	
大阪産業	7	
大阪体育	1	
関西医科		4
摂南	7	
帝塚山学院	8	
阪南	5	
桃山学院	4	4
神戸女子		3
神戸学院	15	
神戸薬科	1	
兵庫医科	1	
武庫川女子	2	2
岡山理科	8	5
環太平洋	3	3
吉備国際(岡山)	6	1
くらしき作陽	1	1
就実(うち薬学部)	5(2)	12(1)
福山(うち薬学部)	26(6)	26(7)
福山平成(うち看護学部)	11	10(7)
日本赤十字広島看護		1
広島経済	14	1
広島工業	6	14
広島国際	2	8
松山	4	1
産業医科大学(医学部医学科)	1	
福岡		1
合 計	241 3	326 3

《海外の大学・学校》

延世大学(韓国)		1
釜山外国語大学(韓国)		1
合 計		2

医学部医学科・看護学科

広島大学(医学部医学科)
産業医科大学(医学部医学科)
愛媛／関西医科／川崎医療福祉
川崎医療短大／安田女子／広島国際／福山平成

薬学部

帝京／昭和医科／日本／長崎大学／神戸薬科大学
福山大学／安田女子大学／就実大学

就職

広島県教育委員会／広島県警
JFEスチール(株)西日本製鉄所／(株)ブロッサム
リョービ(株)／(有)アルファライン／自衛隊

医療系専門学校

東京医療看護専門学校／朝日医療大学校
岡山医療福祉専門学校／川崎リハビリテーション学院
岡山赤十字看護専門学校／岡山看護助産学校
倉敷中央看護専門学校／福山市医師会看護専門学校
福山医療専門学校／福山歯科衛生士学校
福山市医師会看護専門学校／尾道市医師会看護専門学校

※卒業生総数＝2023年度274名、2024年度230名
※右側に記載されている数字は浪人生の合格者数(内数)

自立・学び・貢献

仲間と活躍できる場所

自らの責任を果たし
他者を思いやり共に伸びる



平橋 惲太郎 君

北川 稔 君

宋 思蒙 さん

栗原 杏華 さん

龍田 陽 君

中高6年間、先輩・後輩・仲間の中で 目標達成に向けて、志高く努力する

// 個人

ひらがし せいいたろう
平 櫛 惺 太 郎 君
応援部・高3
盈進中学校出身

2025年度 応援団長
英検準1級取得(高2年次)

「Think Globally, Act Locally～グローバルに考え、地域で行動する」。彼がずっと大切にしてきた信念だ。地元府中市を守りたいという思いで、地場産業に携わる人や府中在住の外国人と語り合い、地域の問題の解決方法を探ってきた。学校では大運動会の応援団長も務めた。これからよりよい未来を作るために、仲間と共に語らい、学び続ける。

きたがわ じん
北 川 稔 君
陸上部・高2
福山市立神辺東中学校出身

2025年度(令和7年度) 全国高等学校総合体育大会(インターハイ)110mハードル出場

「絶対インターハイに行く!」誰よりも熱い闘志をもって0.1秒に日々チャレンジしている。1本1本の走りに真摯に向き合い、誰も見ていないところでも常に努力を惜しまない。そんな日々の鍛錬の真価をプレッシャーのかかる場面でこそ発揮している。陸上競技を通して社会の発展に貢献するため、文武両道を目標に仲間とともにこれからもずっと走り続ける。

そう すーもん
宋 思 蒙 さん
女子バスケットボール部・高2
盈進中学校出身

2025年度 高校生徒会長
英検準1級取得(高2年次)

「カラフルであたたかい学校」を公約に掲げ、さまざまな個性を持つ生徒がお互いを認め合える学校になることを目標に高校生徒会長として活動している。得意な英語を活かし、国際行事では司会や挨拶に大活躍。6月には英語検定準1級にも合格した。2025年度の盈進感謝祭では「Be A Future Painter～未来を描く人になる」というテーマで企画立案。盈進にいる仲間と新しい未来を築くために、努力し続ける。

くりはら きょうか
栗 原 杏 華 さん
女子バスケットボール部・高3
福山市立神辺中学校出身

2025年度 女子バスケットボール部 キャプテン

女子バスケットボール部のキャプテンとして活躍した。持ち前の「負けん気の強さ」が魅力で、自分に厳しいことはもちろん、チームメイトを鼓舞する声かけ、チームを引っ張る意識が前面に出ており、仲間からの信頼も厚い。「負けん気の強さ」は、学習面にも。定期テストのクラス平均点は高校3年間常に1番をキープした。大学では、他国の文化や人間の心理を学び、グローバルに活躍できるアパレル商社で働くことを夢見ている。

りょうだ はるき
龍 田 陽 君
サッカー部・高3
盈進中学校出身

2024年度 高校生徒会長
2025年度 外務省「ユース非核特使」として国連へ派遣

2024年度生徒会長として活躍。誠実な人柄で人望厚く、彼の周りにはいつも人が集まる。生徒会活動でも、仲間と共に盈進感謝祭の決起集会を企画し、実現させた。4月には日本を代表して、ニューヨークで開催されたNPT＝核拡散防止条約再検討会議の準備委員会に参加。核廃絶への思いを英語で述べた。彼が公約として掲げた「Be a Changemaker」は今も後輩に引き継がれている。

盈進共育の基調

平和・ひと・環境を 大切にする学び舎

21世紀を誠実に生き抜き、希望を創造する

自分と地域と国と世界。それらを知り、考え、行動する。パーソナル(自分)、ローカル(地域)、ナショナル(国)、グローバル(世界・地球)の4つの視点を大切にし、自分と他者を、地域や国を、そして、世界を愛し、尊重する盈進共育。それは、グローバルシチズン(世界的市民／地球市民)として、21世紀をたくましく生きるための盈進共育。地域や国際社会の問題を自分の問題としてとらえ、他者と協働し、問題解決のために行動する力を育む盈進共育です。

「核廃絶! ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」原爆ドーム前にて

2014年から連続国連派遣



2025年派遣の龍田陽君(左)と川原愛梨さん(右)



全て英語でプレゼンテーション

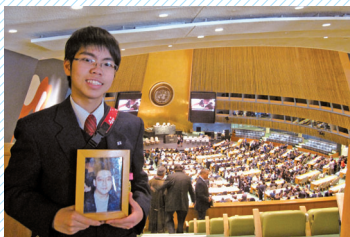


世界の仲間たちと語り合う

2014年から盈進の生徒は国連に派遣されています。外務省「ユース非核特使」として、2014・15・16・19年は、国連本部で開催されたNPT(核拡散防止条約)会議にあわせてニューヨークへ派遣、2017・18・23年はウィーンとジュネーブの国連事務局へ派遣されました。各国代表の前で被爆地ヒロシマの思いを英語でプレゼンテーションしました。

また、2015年から2年連続で、外務省主催の「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」で外務大臣賞などを受賞し、その副賞として国連へと派遣され、国連の役割や現在の世界の状況を学びました。

2016 [ニューヨーク]



2016年、外務省から派遣された高橋悠太君
※2015年も高橋和さんが派遣されました。

2017 [ウィーン]



2017年派遣の後藤泉稀さん(左)と
高橋悠太君(右)

2018 [ジュネーブ]



2018年派遣の、馬屋原瑠美さん(左)と
池田風雅君(右)

2019 [ニューヨーク]



2019年派遣の、石田祥子さん(左)と
上原萌さん(中)と酒見知花さん(右)

2023 [ウィーン]



2023年派遣の、池田和音さん(左)と
松葉悠乃さん(右)

2024 [ジュネーブ]



2024年派遣の、原田葉里さん(左)と
大下真緒さん(右)

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。

平和・ひと・環境を大切にする学び舎

// 中高生平和サミット in 広島・沖縄

2020年～2023年は新型コロナウイルスの影響で中止になりました。



盈進生の案内で碑を巡る



交流会で友情を深める



ホロコースト記念館で説明をする



被爆者の方から体験を聞く

教育協力校・沖縄尚学高等学校・附属中学校などと共同で行う平和学習のプロジェクトです。テーマは、「中高生としてできる地域や国際社会の平和と人権と福祉への貢献」。

沖縄と広島歴史や風土を互いに学び合い、友情を育み、共に行動します。2019年は、沖縄での開催となりました。

// 核廃絶!ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン+ピースフォーラム



街頭で署名を行い平和への思いを共有



署名して下さる方の思いを胸に刻む



交流会での英語スピーチ



広島女学院・沖縄尚学・プナホウの仲間と

広島市や福山市の街頭に立ち、被爆者の方々や市民の平和への願いを署名という形で集め、国連に届けます。2008年から集まった署名総数は約67万筆。広島女学院高校や沖縄尚学高校の仲間たちと連帯し、「ヒロシマの心」を胸に刻み、世界をみつめ、平和の環を広げていきます。ピースフォーラムでは、オバマ元米国大統領の母校ハワイ・プナホウ高校の生徒と英語で交流します。

EISHIN STUDENTS SEND PEACE TO THE WORLD

ヒロシマの平和の魂を 英語で世界へ発信



(教育協力校の)京都外国語大学の先生に英訳の細かい助言をもらった

馬屋原瑠美さん 20年度卒業
早稲田大学 社会科学部 4年生



馬屋原さんは2019年11月、ローマ法王が広島を訪問する前に「被爆者に会って手を握り、核廃絶の思いを共有してほしい」と手紙を書きました。

写真は、パチカンのローマ法王庁から送られてきた手紙です。

高校

馬屋原さんは、「核廃絶は被爆者の苦しみが原点」と考え、被爆地ヒロシマで生まれ育った者の使命として、被爆者の証言を英訳し、世界へ発信しています。その活動は、NHKなどのテレビでも取り上げられ、世界中に報道されました。きっかけは2018年春、外務省「ユース非核特使」としてスイス・ジュネーブの欧州国連本部に派遣され、広島代表として活動したことでした。被爆者の平和への願いを中心に英語でスピーチし

た後、「核兵器禁止条約」が成立したときの国連議長だったコスタリカのホワイト大使に出会い、仲間と集めた核兵器廃絶のための署名を直接、手渡したのです。その時に、ホワイト大使から「いまこそ、若者が行動を起こすときよ」と激励された馬屋原さんは、ホワイト大使のように、国際平和に寄与する女性になりたいと決意をしたと言います。



国連のホワイト大使に核廃絶の署名を直接手渡した



世界の人と出会い、世界に仲間をつくるのが大好きな馬屋原さん



2019年8月6日広島原爆の日、NHK特別番組に生出演した馬屋原さん

大学



大学では、核問題だけではなく、日本と世界の人権と平和の問題を多面的に学んでいます。学びを深めて、被爆者の声を後世にどのように伝えていくのかについて研究しています。



被爆証言の英訳サイト(一部)

キャリア支援

～地域とともに121年の伝統をいかした進路保障～

キャリア支援の目的は、盈進の建学の精神「社会に貢献できる人を育てる」ことそのものです。
生徒の目標に合わせて、大学・短期大学・専門学校・就職と幅広く対応します。
生徒が自分の力で未来を切り拓いていけるよう、全教職員が全力でサポートします。

// 盈進同窓生関連企業説明会

盈進同窓生企業の協力による説明会。実社会の第一線で活躍中の盈進の先輩方から本物の“働く意味”を学びます。



VOICE “今の充実に繋がった”

私はたくさんのOBの方に囲まれて、ありがたい環境で仕事をしています。高校時代、企業説明会では多くの先輩方から働くことの厳しさや大切さを伝えていただきました。今、多くの同窓生の方と一緒に仕事をさせていただき充実した毎日を送っています。

井戸 章文君

JFEスチール株式会社
西日本製鉄所 勤務

10年度卒業
(野球部 OB(副主将))
福山市立向丘中学校出身



// 高大連携

出張講義

京都外国語大学をはじめとする様々な大学と連携し、大学教授から実際の講義を受け、専門的な大学の学びを経験し、キャリア意識を高めます。



大学訪問

教育協力校の京都外国語大学を訪れ、留学生との交流、英語でのアクティビティなどを行い、豊かなキャリア意識を身につけます。また、地元福山大学や岡山大学の学部訪問も行います。



京都外国語大学と教育協力

大学からの出張講義、世界各国から来日している留学生との交流、実際に盈進生が京都外国語大学を訪れての学習、文化交流などを行っています。

2024年指定校一覧[地域順]

指定校大学総数163校／掲載大学80校／推薦合計枠635

関東	流通経済大学
	城西国際大学
	城西大学
	杏林大学
	駿河台大学
	順天堂大学
	多摩大学
	東京理科大学
	日本歯科大学
	青山学院大学
	工学院大学
	立正大学
	関東学院大学
	神奈川工科大学
	横浜薬科大学
	専修大学
	金沢工業大学
中部	愛知学院大学
	愛知工業大学
	日本福祉大学
	名城大学

近畿	京都外国語大学
	京都橘大学
	京都産業大学
	京都文教大学
	京都精華大学
	同志社大学
	龍谷大学
	立命館大学
	大阪商業大学
	追手門学院大学
	大阪樟蔭女子大学
	大阪大谷大学
	大阪経済法科大学
	大阪産業大学
	関西福祉科学大学
	関西大学
	近畿大学
	桃山学院大学
	摂南大学
	四天王寺大学
中国	帝塚山学院大学

近畿	鈴鹿医療科学大学
	阪南大学
	神戸学院大学
	神戸芸術工科大学
	神戸親和女子大学
	神戸女子大学
	神戸松蔭女子学院大学
	甲南女子大学
	大手前大学
	関西福祉大学
	兵庫大学
	武庫川女子大学
	関西学院大学
	関西国際大学
	流通科学大学
	神戸学院大学
	神戸国際大学
	奈良大学
	岡山商科大学
中国	岡山理科大学
	環太平洋大学

中国	川崎医療福祉大学
	吉備国際大学
	倉敷芸術科学大学
	くらしき作陽大学
	広島国際大学
	広島工業大学
	広島学院大学
	広島修道大学
	安田女子大学
	福山平成大学
	福山大学
	松山大学
	四国大学
	人間環境大学松山キャンパス
九州	長崎総合科学大学

※2024年度卒業生230人

国際理解と 多文化コミュニケーション



英語を使うことは世界とつながること。そして、歴史・文化・風習などの多文化に触れること。世界をみつめ地域を愛する真の国際人をめざします。

Personal ↔ Local ↔ National ↔ Global

// 国際理解フィールドワーク

国際理解フィールドワークのテーマは「体験」。高1の冬に海外を訪問し、学校交流、伝統文化活動など、さまざまなプログラムを通じて、多文化を「体験」します。また、多くの人と交流することによって、他国の人びとや文化を尊重する人間観を育みます。訪問先は、個人の希望に合わせた選択制です。韓国・台湾・ベトナムから選択し、韓国では姉妹校である五山高校の生徒と交流を深めました。

ベトナム



ベトナム戦争を学び生命の重みを実感します

台湾



多文化を肌で感じます

韓国



五山高校との学校交流会

// JICA国際協力講座

JICA(独立行政法人国際協力機構)の協力によって行われる多文化交流プログラムです。日本に住む外国の方や、海外で活躍している日本の方から、外国での様子を聞いたり、民族音楽やダンスを体験することで、多文化への興味・関心を深めます。出会いが理解となり、理解することでグローバル化のなかで共に生きていく「共生」の視点を身につけることができます。



日本の伝統文化のひとつである「書道」を体験

// 五山高校交流会

姉妹校である韓国五山高校の生徒が盈進を訪問します。クラスごとに生徒を出迎え、歓迎会を行います。ともにアクティビティを体験することで、すぐに仲良くなることができます。また、その後の交流会では、英語で語り合い、国境を越えた絆を深めます。盈進と五山の交流はまさにワッタガッタ(韓国語で「行ったり来たり」)。お互いの暮らす街を訪ねあうことにより、お互いのことをもっと知ることができます。



交流会は大盛り上がりでした

英語の取り組み

// English Tour in Kyoto [希望制]

京都外国語大学と連携した、1泊2日のオールイングリッシュツアーです。大学のキャンパスで、さまざまな国の留学生から実践的な英語を学んだあとは、街に飛び出し、歴史都市京都にやってきた外国人観光客に英語でインタビューします。英語を使って、世界の人びとと心をつなげるプログラムです。



留学生との交流を通じて多文化に触れます

プログラムの目的

- とにかく自分の英語を駆使する。
- 京都の歴史を留学生と共に感じ、自国の文化を語り合う。
- 英語にどっぷりつかると。
- 京都外国語大学のオープンキャンパスで大学を感じる。

// 英検対策

年3回の英検(実用英語技能検定)受験に向けて、リスニングタイムを実施。上位級にチャレンジする生徒にはネイティブ教員による個別指導を行っています。一次試験合格者には英語科の教員全員で二次試験(面接)個別指導を行うことにより、英検合格をバックアップしています。



一人ひとりでいねいに指導していきます

// 本校英語ネイティブ教員の英会話授業

週1時間、アメリカ人のマッカートニー先生とウェイド先生の英語だけの授業(グローバルコミュニケーション)があります。2人は専任教諭なので、毎日コミュニケーションを取ることができます。生きた英語に触れながら、積極的に楽しく学びます。



マッカートニー先生(左)とウェイド先生(右)

// リスニングタイム



毎日英語のシャワーを浴びる

昼食後の10分間、学校全体で自分のレベルに応じて英語のリスニングに取り組みます。聞く力を高めます。



スタディサプリ英語4技能の活用

// 盈進オリジナル暗唱



良質な英文のインプット

中学1年次から日常的なアウトプットのために、厳選した盈進オリジナルの英文を暗唱します。話す力を高めます。



盈進生は英検に挑戦します【本校は英検準会場】

盈進では、生徒全員が英検(実用英語技能検定)上位級取得という目標を持ち、英語力アップを目指しています。毎日昼食後10分間のリスニングタイムでリスニング力と語彙力を鍛え、学校全体でモチベーションをあげ、本番に臨みます。1次試験合格者には面接トレーニングを実施し、生徒を合格へ導きます。

高校2年で 英検準1級合格!



平櫛 惺太郎 くん

高3・パイオニアコース・応援部

僕は3ヶ月ほど前から英検準一級のパス単を、毎晩100単語音声聞きながら覚えた。最初は聞き取れなかったが繰り返すうちに理解できるようになった。リスニングは自分の興味のあるポッドキャストやYouTubeなどを何度も聞いた。将来は、「日本と海外の橋渡し」になる仕事をしたいと考えている。



宋 思蒙 さん

高2・パイオニアコース・生徒会長

私の英検合格の秘訣は約1ヶ月間の集中学習です。毎日長文を一問解き、分からない単語を全て確認する。リスニングは何度も聞くことです。私は将来国際的に活躍できる人になることを目指しています。だから多くの人と関わり、グローバルな広い視野を身につけ、将来の生活に活かしたい。高校卒業までに1級取得を目指して日々の学習を大切にしています。

海外語学研修制度

盈進オリジナルの研修を実施

■シンガポール語学研修 [希望制]



アジアで最も先進的なシンガポールで現地学生とともにSDGsを推奨している企業やIT関連の企業を訪問して、国際社会でも通用する知識や考える力を英語で学ぶことができます。

《シンガポール語学研修の目的》

- 英語コミュニケーション能力の向上
- シンガポールのSDGsプログラムやハイテク企業などから実践英語を学ぶ
- To be a Future Leader：「自分が未来のグローバルリーダーとなるために」英語でプレゼン
- アジア圏でも教育水準の高いシンガポールの教育を実体験

特色

- 中学生～英検2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能
- 盈進オリジナルの現地校での授業展開
- 現地の大学生と共にSDGsを学ぶ
- 盈進生のために組まれたESL授業
- 自然環境やSDGsに特化した企業や施設訪問
- 現地語学学校+寮でのYoung Leadersとの交流
- 週末のみホームステイでシンガポールの家庭の雰囲気を体感

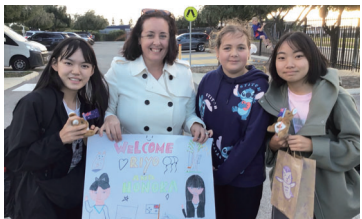


シンガポール語学研修 スケジュール表 [前半 抜粋]

日付	曜	概要
12/10	日	福山駅～関西国際空港～シンガポール:チャンギ空港
12/11	月	Public Speaking Lesson : City Tours
12/12	火	Public Speaking Lesson : Culture Workshop
12/13	水	Public Speaking Lesson : City Challenge for Future Leaders
12/14	木	Public Speaking Lesson : Campus Visit and Exchange
12/15	金	Public Speaking Lesson : Eco-Visit to Sungei Buloh Wet Land

実施期間	2023年 12月10日～12月24日《15日間》
対象学年	中学生～ 英検2級相当
滞在方法	現地校 寮 (Young Leaders が常駐)
プログラムの特色	午前中はESL Teaching の資格を持った指導者による進進オリジナルのClosed Class 展開。午後はSDGsに関連した地元大学の学生とのワークショップ、最先端技術を導入した企業訪問等で実践英語に触れ、英語力向上。自然環境を重視した施設やナショナルパーク訪問などアウトドア・アクティビティも体験。

■オーストラリア語学研修(パース) [希望制]



《オーストラリア語学研修の目的》

- 英語コミュニケーション能力の向上
- ホームステイでホストファミリーと英会話力の向上
- 現地校のバディーとの交流を通じて実践英会話力の向上

特色

- 中学生～ 英検準2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能
- ホストファミリーのバディーと共に登下校。All Englishで現地生徒との授業
- 週末はホストファミリーとWhole Day English



オーストラリア語学研修 スケジュール表 [前半 抜粋]

日付	曜	概要
7/19	金	福山駅～関西国際空港～シンガポールへ
7/20	土	シンガポール～パース ホームステイ先へ移動
7/21	日	ホストファミリーと過ごす
7/22	月	現地校にて英語学習
7/23	火	現地校にて英語学習
7/24	水	現地校にて英語学習
7/25	木	ロットネスト島1日訪問
7/26	金	フリーマントルでフィールドワーク

実施期間	2024年 7月19日～7月30日《12日間》
対象学年	中学生～ 英検準2級相当
滞在方法	ホストファミリー ホームステイ
プログラムの特色	到着と同時にホストファミリーと合流。平日は1日現地校での授業展開。午後は現地校のバディーと交流、ホストファミリーとEnglish Onlyのコミュニケーション。校外での自然にも触れつつ、オーストラリアの文化・習慣に触れる。

地域社会に貢献する卒業生

VOICE PICK UP!



盈進時代の出合いが原点

～「共に生きる」社会を作るために～

後藤 泉稀さん

18年度卒業
早稲田大学 社会科学部 卒業
新聞記者

高校

小学生の頃から憧れていた人権や平和に関する問題に取り組むクラブで6年間活動しました。特にハンセン病回復者の金泰九(キムテグ)さんとの出合いがきっかけで、ハンセン病問題に引き寄せられ、学習を重ねました。その出合いは私の原点です。悩み、迷ったこともたくさんありましたが、その度に原点に立ち返り、自分を見つめ直しました。やっぱり一度やると決めたことはやり抜いてみるべきですね。同級生、先輩や後輩にも恵まれ、全力で駆け抜けた6年間でした！

大学

「どんな人も共に生きる社会」を実現するためには何が必要かを研究しています。それは中高時代、差別に苦しむ多くの人と出合い、悲痛な叫びを聞いてきた経験が土台にあるからです。学外でも、東京にあるハンセン病療養所を定期的に訪ね、問題の"今"を学んでいます。大学には、全国、全世界から集まった学生がいるので、多様な考え方に触れ、凝り固まった考えがほぐされていく感じがしています。

これからの私

私は、これからも国内外の人権問題と関わりながら、困っている人から話を聞くこと、記録し、発信することをつもりです。自分がしなくてはならないことと自分がしたいことを重ね合わせながら、自分はどうか生きるか、社会はどうあるべきかを模索しています。

後輩へのメッセージ

中高時代に得た出合いや学びが、今とこれからの私を形作っています。みなさんにも、盈進でしか得られないものを原動力にして、自分の好きな世界に飛び込み、充実した日々を送って欲しいです。その時、自分の原点を見失わないことが大切だと思っています。これまでの自分が大きく変わる、盈進ではそんな瞬間にきっと出会えます！



長島愛生園 ガイドボランティア(高1)



地域の人権学習会で講師を務める(高1)



テレビ出演(高3)



早稲田大学社会科学部合格



ボランティア活動(大学1年)



新聞記者として活躍

学習サポート／自学自習

～自ら律し、自ら学ぶ～

// 生活の記録(Classiの活用)

高校生は専用のアプリを使って、生活の記録を行っています。これにより、家庭学習や生活習慣の定着、自己管理能力の向上を目指します。提出物や学習時間が「見える化」されることで、学習意欲も高まります。また、Classiを活用し、学習管理も行っています。



// SF講座(6年生)

自己実現を意味するSF講座は、目標進路を実現するため、授業内容の深化・定着を図る講座です。放課後の時間を活用して、授業の補強から大学入試レベルまで幅広くバックアップします。クラブ活動をしている生徒も選択受講できます。



// 自主的・自発的に学習するオープンスペース



職員室内のオープンスペースで仲間と学び合い



本館3・4階のオープンスペース(上・下)



キャリアスペースで仲間とともに学習



20時までじっくり学習



試験前のクラブ学習

オープンスペースでは仲間とともに集中して学習することができます。学習だけではなく、さまざまなミーティングや班会議、教員への質問などにも利用できます。本館3・4階には教室2個分、職員室内には教室1.5個分のオープンスペースを確保。このスペースは平日20時(集中学習日には22時)まで、自由に使用することができます。仲間とともに切磋琢磨し、自分で考え、さらに大きく成長するための空間が盈進にはあります。



1人1台iPad

世界を視野に、仲間と共により
高い目標にチャレンジする

// 全教室プロジェクター完備／全館Wi-Fi完備

さらに学びやすい環境の整備



デジタル教材の提示



問題も大きく投影して反復学習



学内どこでもWi-Fi使用可能

// 全教員にタブレット配布→全教科で活用

生徒 ↔ 教員、双方向での授業作りの実現



各教科のどの授業でも活用



生徒の答えを一斉に集約・提示



提出物はタブレットで添削・返信

専用アプリによる強力な学習生活支援

学校での授業に加え、専用アプリを使うことでさらに学習を深化させることができます。全館Wi-Fi完備なので、いつでもどこでもアプリを開いて学習することが可能です。「授業で学んだことをさらに深めたい」「学習習慣をつけたい」という人をしっかりとフォローするシステムが盈進にはあります。

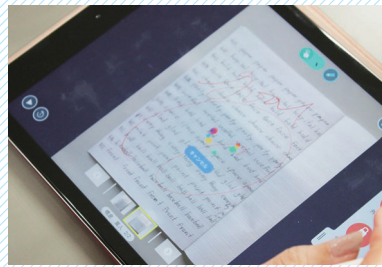
【専用アプリの例】

Classi



先生から配信されたwebテストに挑戦

ロイロノートスクール



取り組んだ課題を教科担当の先生に提出

スタディーサプリ



授業で学んだことをさらに深く学ぶ

// ICTでつながる 盈進共育の実現 ～すべては生徒のために～

生徒 ↔ 生徒

仲間とともに互いに刺激し合いながら意見を交流し、学びの場を提供します。



わからないところはお互いに教え合い



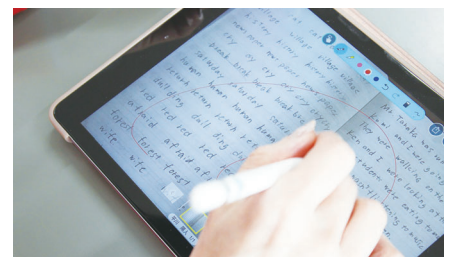
仲間と共に学ぶ空間

教員 ↔ 生徒

授業やさまざまな場面で生徒のみなさんの「学びたい!」をサポートします。



オンライン授業で課題解説



課題もタブレットでいつでも提出

学校 ↔ 家庭

家庭でも授業や課題の配信・添削が受けられます。



一人ひとりをじっくりとサポート



家庭学習の不安も面談でしっかりフォロー

クラブ

将来求められる「生きる力」一常に仲間と共に一

一感謝・礼儀・節度・あいさつ・自立心・向上心・自己管理能力・コミュニケーション能力



// 音楽部



- 25 地域貢献活動inリーデンローズ
グリーンコンサート
- 24 広島県吹奏楽コンクール
小編成の部曲名:古都・四季の彩り金賞
- 23 中国吹奏楽まつりinさくらびあ
最優秀賞・広島県吹奏楽連盟賞
- 23 広島県アンサンブルコンテスト
木管4重奏金賞
打楽器三重奏金賞

// ヒューマンライツ部



- 25 外務省「ユース非核特使」
アメリカ・ニューヨーク国連へ派遣
※2014年より連続
- 24 国際医療福祉大学
高校生作文コンテスト優秀賞(全国2位)
- 24 国際理解・国際協力のための
高校生の主張コンクール(広島県1位)
- 24 永井隆平和賞高校生の部佳作(全国第3位)
- 24 心の輪を広げる体験作文
高校生の部佳作(全国第3位)

// 多文化部



- 24 韓日交流作文コンテスト中学生
韓国語部門佳作(全国3位)
 - 23 「話してみよう韓国語」
大阪大会出場スキット部門
 - 23 韓流交流作文コンテスト
中学生韓国語部門佳作
 - 22 広島韓国語スピーチコンテスト出場佳作
- 多文化部は国際交流を通じて、中学生の視点から多文化を尊重するマインドを培っています。

// 剣道部



- 25 広島県高等学校総合体育大会
団体女子2位※全国大会出場
個人女子優勝2位※全国大会出場
- 24 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選
男女団体個人※中国大会出場
- 24 中国高等学校剣道大会団体
女子ベスト8(2年連続)
- 23 中国高等学校剣道選手権大会広島県予選
団体女子優勝男子3位※中国大会出場

// 野球部



- 25 春季広島県高等学校野球大会
(知事杯)ベスト4
- 24 秋季中国高校野球大会ベスト8
- 24 秋季広島県高校野球大会3位
※中国大会出場
- 22 第104回全国高校野球選手権大会
広島大会優勝
- 22 第104回全国高校野球選手権出場
(48年ぶり3回目)

// 弓道部



- 24 広島県高校弓道選手権大会
個人男子6位※中国大会出場
- 24 福山地区春季総合体育大会
個人男子2位
- 24 福山地区新人大会団体女子3位
- 24 広島県高校弓道新人大会個人2位
※全国大会出場
- 24 福山地区弓道選手権大会
個人男子3位

// サッカー部(男子)



- 24 全国高等学校サッカー選手権
広島大会Kブロック2位
- 23 福山地区春季総合体育大会5位
- 22 全日本高等学校サッカー選手権
広島大会4位
- 22 福山地区春季総合体育大会優勝
- 18 全国サッカー選手権広島県予選
二次リーグ進出

// バスケットボール部(男子)



- 24 福山地区春季総合体育大会4位
- 23 福山地区新人バスケットボール
新人大会3位
- 23 福山地区春季総合体育大会4位
- 21 福山地区秋季総合体育大会
ブロック1位
- 20 広島県秋季大会ベスト16
- 18 全国選手権大会広島県大会5位



放送部



書道部



演劇部



美術部

盈進はクラブ活動も中高一貫。6年間の異年齢集団(組織)の中で将来に求められる「生きる力」を育みます。



ダンス部



写真部



家庭科部



読書部



棋道部



英語研究部



情報ロボット部



環境科学研究部



応援部



フェンシング部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



男子バドミントン部



女子バドミントン部



女子バスケットボール部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



サッカー部(女子)



水泳部



男子テニス部(高校のみ)



女子テニス部(高校のみ)



柔道部



陸上部



詳しくは別冊
「EISHIN SPIRIT」
をご覧ください。

学園生活

3年間で先輩から学び、後輩を導く



先輩は後輩をかわいがり、後輩は先輩に憧れ、尊敬する。

集団の中の自分・組織の一員としての自分を考え、力を合わせ行動する力を身につける。

// 充実した設備 [すべては生徒の目標を実現するために]



教室 [通常の1.3倍]



職員室 [扉はなくて自由に出入りできる]



オープンスペース(3F・4F) 仲間と学び合う



多目的ホール



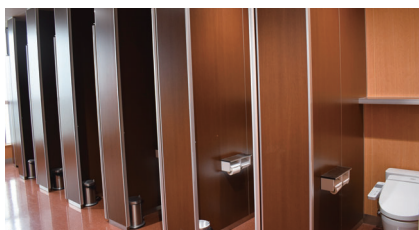
図書館 [新刊6,000冊・通常の3倍]



食堂 [大人気のメニューがいっぱい]



職員室内にある学習スペース [いつでも質問]



全館にウォシュレットトイレを完備



廊下 [幅5.0m] 出会いの場

[新校舎については、ホームページ(学園生活・施設)をご覧ください。]

// 制服



〈夏服〉



〈冬服〉

盈進寮



2025年度
男子寮を
新築します

毎日、夜2時間の
自習時間を確保

美味しくて
おかわり自由の
ボリュームある食事

朝食&夕食(寮)／昼食(食堂)
▼
1日平均1,700円程度

盈進施設内
だから安心



毎年、女子20名／男子20名程度の新入生が入寮可能です。充実した施設・設備と、おいしく栄養バランスに配慮した食事で、満足度の極めて高いものとなっています。また、自習時間を確保し、学習面においても十分な保障をします。

現在、寮生個々の進路目標を実現するために、学園全体で寮運営をサポートしています。とりわけ学習については、ほぼ毎日100分、学校の自習室で学習できる体制があります。

VOICE “クラブ活動の実績や学力が上がった”

寮の食事はおかわり自由で、育ち盛りの我が子は喜んでます。また、学習時間が保障され、生活のリズムができたことで、クラブ活動の実績が上がり、学力も上がりました。(高3／寮生保護者)

盈進寮のタイムテーブル

6:30	起床・点呼
～ 7:00	掃除
7:00	朝食(30分間)
7:50	登校

18:30 ～ 夕食・入浴等

19:50 ～ 学習時間※
21:30

23:00 ～ 消灯

※学習は学校で行います。／所属クラブによって時間が異なる場合があります。

■ 3年間の生活 建学の精神「実学の体得」の実現を目指し、生徒の心身の発達に応じて

STAGE 1 〈高校1年生〉

『基礎』

思いやりと公共のこころを育む

自律的生活・学習習慣の基礎を作る

- 興味関心を広げ、自己探究心を育む
- 他者との対話で公正な判断を培う



- ・オリエンテーション(4月)
- ・企業説明会(6月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)
- ・国際理解フィールドワーク(3月)
- ・学習合宿(希望制)
- ・岡山大学・福山大学 学部訪問(希望制)
- ・理系「探究」

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 2 〈高校2年生〉

『応用』

自律的生活・学習習慣を固める

- 世界をとらえ、未来をみつめる
- 多様な



■ 1年間の行事

4月



- ・入学式
- ・オリエンテーション(高1)
- ・盈進大運動会

5月



- ・生徒会立会演説会・選挙
- ・ホロコースト記念館 英語ガイド※希望制
- ・ブレ定期試験(高1)
- ・フリーラーニング・デイ ※学年ごとの学習と仲間作り

6月



- ・生徒総会
- ・English Tour in Kyoto ※希望制
- ・英検受験
- ・地域貢献活動 in リーデンローズ
- ・企業説明会
- ・第1回定期試験

7月



- ・海外語学研修 (高1・高2) ※希望制
- ・進路ガイダンス(高1・高2)

8月



- ・大学のオープンキャンパス への参加 ※希望制
- ・集中学習会
- ・盈進感謝祭準備

9月



- ・第2回定期試験
- ・盈進感謝祭準備

2026(令和8)年度入試に関する日程

- 7月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 8月 高校体験クラブ
- 8月 高校オープンスクール
- 9月 各地区入試個別相談会①
- 10月 盈進感謝祭入試相談会
- 10月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 10月 県北地域入試相談会(三次会場)
- 10月 各地区入試個別相談会②

11月 本校入試説明会・相談会(盈進)

11月 各地区入試個別相談会③

2026年

1月 高校入試

詳しい情報は

広島 えいしん 検索 Q

会場・時間などは盈進ホームページでご確認いただけます



『基礎』『応用』『総合』と3段階のステップを踏みます。

知の世界にチャレンジ

価値観を的確にとらえる

- ・進路研究学習会
- ・企業説明会(6月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学のオープンキャンパスへ参加(8月)
- ・学習合宿(希望制)
- ・岡山大学・福山大学 学部訪問(希望制)

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 3 〈高校3年生〉

『総合』

たくましく未来を切り拓く

自律的生活・学習習慣を貫く

- 希望進路を獲得する ■誠実なところが輝く



- ・進路研究学習会
- ・企業説明会(6月)
- ・卒業生から学ぶ会
- ・同窓会入会式・卒業式(3月)

希望する進路へ向けて
自分に挑戦

※集中学習会は定期的に行います。

※学年に応じて、全国模試を適宜実施します。

10月

11月

12月

1月

2月

3月



- ・盈進感謝祭
- ・英検受験



- ・創立記念式典



- ・鞆の浦英語ガイド
※希望制
- ・フリーラーニング・デイ
※学年ごとの学習と仲間作り
- ・第3回定期試験



- ・英検受験
- ・高大連携プログラム



- ・駅伝大会(高1・高2)
- ・韓国五山高校代表団来校



- ・同窓会入会式・卒業式
- ・国際理解フィールドワーク(高1)
- ・フリーラーニング・デイ
※学年ごとの学習と仲間作り
- ・第4回定期試験

盈進大運動会

EISHIN DAI-UNDOKAI

1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー



盈進感謝祭

EISHIN KANSHASAI

お世話になって121年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

盈進大運動会／盈進感謝祭



VOICE “クラス・学年を超えて楽しめる一大イベント”

全校生徒1200人が集う「盈進大運動会」は見どころ満載です。たくさんの競技がありますが、一番の見どころは応援合戦です。かけがえのない仲間と過ごした時間は一生の思い出となり、大きな達成感を味わうことができました。生徒たちの手で行事を作り、盛り上げる姿をぜひご覧ください。

木村 心哉くん[進学コース・サッカー部・応援部]／25年度運動会 青組応援団長
福山市立加茂中学校出身

盈進が誇る二大イベント。先輩も後輩も一緒になってたのしめます。



盈進感謝祭 EISHIN KANSHASAI

お世話になって121年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラス展示・クラブ活動報告・ステージ発表など、
楽しいイベントがもりだくさん!!



VOICE “全ての人々に感謝の気持ちを伝え、おもてなしをします”

日頃からお世話になり、応援してくださっている地域の方々、卒業生の先輩方、そして保護者を含め、全ての人々に感謝の気持ちを伝える盈進最大のイベント。全校生徒で考え、全ての世代の人たちに楽しんでいただける展示や発表をつくりあげます。ぜひおこしくください。

星山葉月さん【バイオニアコース・バレーボール部】／24年度高校生徒会副会長
盈進中学校出身

OB+OGインタビュー



有木康訓 [弁護士]

法律事務所 勤務
中央大学法学部 法律学科 卒業
慶應義塾大学 法科大学院既習コース
2年目に司法試験に合格
08年度卒業 [中・高: サッカー部]
盈進中学校出身

困った人の力になる～法律の力で、人を助けたい～

大学2年の冬、エクスターンシップで依頼者と関わり、「社会的弱者の力になりたい」「法律で支えるべき人が目前にいる。何とかしたい。」と感じ、スイッチが入りました。その後は、とにかくサッカーと勉強の両立に明け暮れる毎日。辛い時の支えになったのは、盈進で得た多くの仲間です。仲間の激励が力となりました。



島谷倫次 [医師]

ロンドン大学衛生熱帯医学大学院 熱帯医学修士課程
厚生労働省 勤務
島根医科大学 卒業 (現: 島根大学医学部)
99年度卒業 [中・高: バレーボール部]
盈進中学校出身

海外留学～英語力を活かして～

島根大学医学部に進学し、その後、ロンドン大学に行って学びたいと思い、英語の試験に何度も挑戦し続けました。英語の勉強は、やってやり過ぎることは絶対にありません！

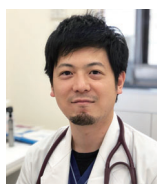


矢野祐子 [ダンサー]

2008年以降、舞台、イベントなど多数出演中
DA Tokyo渋谷校 卒業
04年度卒業 [一貫コース/陸上部]
盈進中学校出身

良い出会いに恵まれ、自分と向き合った日々

高校時代、「私は何がしたいのだろう」と真剣に考え、自分と向き合うと、「踊るのが好き」という気持ちが自然とわいてきました。良い出会いに恵まれ、多くの方に支えられ、自分の好きなことができています。



内海孝法 [医師]

広島県内病院 勤務
小児科 所属
島根大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業 [中: 男子バレーボール部/高: 軽音部]
盈進中学校出身

生命の尊さと偉大さに感動する毎日

私は今、新生児科で働いています。未熟児や、生まれながらに臓器に問題を抱えた新生児と向き合いながら、毎日、生命の尊さとその偉大さに感動しながら仕事に取り組んでいます。



錦織 寛 [総合電機メーカー]

総合電機メーカー 勤務
早稲田大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業
[中・高: 美術部]

今、夢中になっていることが将来につながる

大学時代に留学先のイタリアで日本の新幹線のニュースを見たのをきっかけに、鉄道会社を志望しました。外国の工場立ち上げに携わったこともあります。新型車両を出荷できた時は達成感でいっぱいです。



重藤 健伸 [消防士]

福山地区消防組合消防局 南消防署 勤務
関西大学 社会安全学部
安全マネジメント学科 卒業
04年度卒業 [進学コース/硬式野球部]
福山市立新市中央中学校出身

自分の生まれ育った福山市に貢献できる人に

「自分の生まれ育った福山市に貢献したい」気持ちから、福山地区消防局に勤務しています。高校時代に学んだ、仲間と刺激しあって辛いときに助け合う大切さ、忍耐力・精神力が訓練や現場での原動力です。



松岡愛佳 [看護師]

広島大学病院 勤務
手術部 所属
香川大学 医学部 看護学科 卒業
12年度卒業 [中・高: 女子ソフトテニス部 キャプテン]
盈進中学校出身

看護師として、「命」に日々向き合っています

高校時代は、クラブと勉強の両立を目指し、とにかく何事にも手を抜かず取り組みました。今は、恐怖や不安と闘う患者に対し、看護師として何ができるのか、「命」という現場に日々向き合っています。



高田萌々 [医師]

東京都内病院 勤務
産科・婦人科 所属
高知大学 医学部 医学科 卒業
07年度卒業 [中・高: 女子バレーボール部]
盈進中学校出身

新たな命を迎えることができる仕事に誇りを感じる

産婦人科医になるため医学部への進学を決意しました。人生において大きな節目となる出産に立ち会い、ご家族とともに新たな命を迎えることができるこの仕事をさせてもらえることに誇りを感じます。

121年の歴史と伝統／同窓会

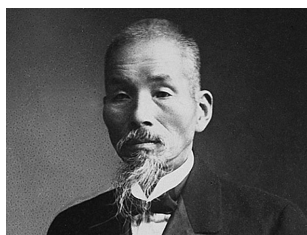


盈進同窓生の、他校とは比較にならない母校盈進に寄せる熱き思いは何故なのでしょう。それは、盈進が創立されて以来121年、それぞれの時代を、一つの団塊として常に助け合い、連携し、ただ「盈進という言葉の響き」が連鎖し、共鳴して彼らの胸を熱くするからなのです。1904年、風雲急を告げるアジアにあって、人材を育て、産業を興すことこそが真の教育であると考えた創立者〈藤井曹太郎先生〉は、先生の強い意志に共感した多くの人の支援協力を受け盈進商業実務学校を設立。1945年8月8日、空襲により廃墟となった校舎に、涙を流

しながらも立ち上がり、仮設教室を造り授業再開を成し遂げた生徒、教職員の思い出深く忘れられない日々…。剣道・柔道・陸上競技・全国高校駅伝大会と、全国制覇をふくめ勝ち得た栄光の日々…。いつの時代にあっても、いつか帰り来る心のふるさとのように「盈進の歴史・誇りと伝統」は、これからも盈進に集う皆さんによって新たな一頁に書き記されることを盈進は願っております。



2022年8月 3度目の甲子園出場



創立者 藤井曹太郎先生

1904(明治37)年4月藤井曹太郎先生によって盈進商業実務学校、のちの盈進学園が誕生。



創立当時の生徒

学校の主人公は常に生徒。121年の伝統が育んだ卒業生は実に30,000人。



全国高校駅伝大会 優勝

1964年12月、陸上部(駅伝部)が全国制覇。友情というたすきやバトンは後輩達に確実に継承。



三度の甲子園出場

本校野球部は甲子園に三度の出場を果たす、伝統のクラブ。たくましい野球部は現在も健在。

盈進関係の約50の企業が協力

毎年、福山地域の盈進学園同窓生関連企業(経営者・所属社員)のご協力で、企業紹介・説明会を実施しています。約50の企業より、在校生、卒業生、保護者に対し、懇切丁寧な説明をしていただきます。企業・業界の現状や社会人としての心構えを教えていただくことは、多くの生徒にとって将来の目標設定・進路選択の大きな手助けとなっています。



盈進学園同窓会奨学金

本校では、121年の伝統を受け継いだ数多くの同窓生による後輩への支援活動として、奨学金制度を創設しました(2008年度より奨学金給付)。



その他、同窓会奨学金制度や支援金制度については、別冊『もっと! 盈進!』をご覧ください。





学校法人 盈進中学高等学校

720-8504 広島県福山市千田町千田487-4
T:084-955-2333 F:084-955-4423

www.eishin.ed.jp



能登半島地震、東日本大震災、広島市大規模土砂災害、熊本・大分大地震、西日本豪雨災害で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りし、ご遺族ならびに被災された方々にお見舞い申し上げます。あわせて、東京電力福島第一原子力発電所事故で避難生活を余儀なくされている方々にも心からお見舞い申し上げます。私たち盈進学園は、学園全体で被災された方々のことを常に考え、自分たちのできる活動に全力で取り組みます。